

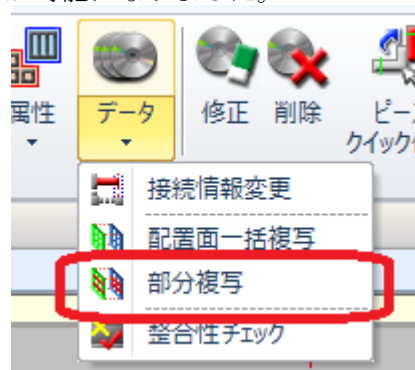
REAL4(Ver1.32-0004)

【機能追加・仕様変更】

平成 27 年 1 月 28 日

【胴縁配置】

①部分複写機能で 他の配置面への部分複写が可能になりました。



不具合修正内容

配置入力	仕口設定で通しダイアと梁フランジを一体化した場合に、梁フランジの左右辺のどちらかが通しダイアの縁ちょうどにあたる時 配置と仕口詳細で ダイア形状が異なっていたので修正しました。
	2面せん断継手で 付フランジがつかない場合があったので修正しました。
二次部材配置	特殊部品を移動修正時 通常で補助線を選択して移動をすると補助線から少しずれる場合があったので修正しました。
	親綱ピースがH柱のフランジ厚についた時 配置指定位置からずれていたのを修正しました。
胴縁配置	柱仕口が絞った柱に 支持ピースを配置しようとしたらエラーになる場合があったので修正しました。
継手マスタ	継手マスターの2面せん断で板幅の取り方を板なり、板幅をパラメーター参照にしていますが継手マスターの作図表示で板幅が親梁面にならずに食い込んだ作図描画になっていたのを修正しました。
工事管理	工事の復元を行うと2バイト文字が文字化けして読めなくなっていたので修正しました。
符号管理	鋼材-角パイプフィラーを「ロックする」と設定しても保持されていなかったのを修正しました。
アンカープラン図	通りに対して垂直方向に複数のアンカーベースがある場合、通りからのずれ寸法線が重なって作図していたのを修正しました。

梁伏図	横 H に取付く間柱ガセットの作図がおかしいかったので修正しました。
柱詳細図	穴径マスターに登録されてないサイズを主筋径に設定した場合 穴径マークを作図していなかったので修正しました。
梁詳細図	単品作図時 本体と断面が 1 個のグループで作図していたので修正しました。
	作図時 図面番号設定してもファイルに書きこんでいなかったの修正しました。
	合掌梁作図で突合せ部分からの寸法をなくして端部からの追い寸法のみで作図に変更しました。
部品図	胴縁で部品種類を「部品」と設定した場合 部品図で作図未対応ですがリストに表示されていたので修正しました。
切断加工指示書	ハンチの部材が フランジカットした作図になっていない場合があったので修正しました。

(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866